

～湘北地区の世帯数・人口～		
地域	世帯数	人口
鶴が台	2,470 (+21)	4,414 (-76)
香川	4,838 (+99)	11,704 (+69)
松風台	619 (+7)	1,500 (-3)
甘沼	2,157 (+48)	5,412 (+27)
みずき	1,171 (+42)	3,278 (+89)
湘北地区	11,255 (+217)	26,308 (+106)
茅ヶ崎市	101,587 (+1,582)	241,889(+1,517)

・2018年7月1日現在。()内は対前年比。
 ・住民基本台帳ベースの世帯数・人口。
 ・「鶴が台」は一街区を含む。



発行日 2018年10月1日
第51号
 発行会 湘北地区社会福祉協議会
 会長 杉山 茂紀
 発行部数 9,000部
 編集 広報委員会 木戸 孝幸

広報誌『湘北』は、毎年10月と3月に発行しています。

「湘北地区社会福祉協議会(湘北地区社協)」は、湘北地区住民の福祉を進める社会福祉団体です。

**湘北地区社会福祉協議会の
取り組みについて**

今年の夏は連日猛暑が続き、全国的にも熱中症を発症する例が多く、救急搬送も過去最多となり、「災害」となっております。
 高齢の単身者、高齢家族が住居内で熱中症を発症する例が多い傾向です。湘北地区はサロン活動が活発で、18か所も開催され、誰もが地域に出やすい環境です。社協活動を通して「見守り」活動をより活発にすることも必要になっていきます。

長年の懸案であるミニデイセンター(コミセン)問題では、場所も確保できず暗礁に乗り上げています。今後とも自治会連合会と協力して解決に向けて努力してまいります。
 高齢者の増加、就労年齢人口の激減・人口減少に対応するには、多世代共生の地域社会を構築することで地域を耕し、地域福祉を担う人材の発掘と育成を行い、あらゆる機会を通して福祉に関心を持ってもらいたいと思います。そのためにも『第三回福祉の体験まつり』を本年度も12月1日(土)香川小学校体育館で開催させていただきますので、ぜひ多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

今年の中でもミニデイサービスは茶話会だけでなく、手芸や体操などをプログラムの中に設けていたり、会食がある場合が多いようです。湘北地区では約30弱の活動が行われています。
 ●いきいきと暮らしていくために
 人と会って話をし、笑うこと、仲間と楽しい時間を過ごすこと、定期的な外出機会があることが大切です。参加することで、仲間づくり、健康維持につながる期待されます。
 ●期待される効果
 その1 楽しさ・生きがい・社会参加
 その2 無理なく体を動かせる
 その3 適度な精神的刺激
 その4 健康等に意識する・情報交換
 その5 閉じこもり予防
 参加者にとっても、ボランティアにとっても「私がいないとみんなが困る」という気持ちになり、必要とされる喜びが感じられます。もし欠席が続けば、どうしたのかなと気にかけることもあるでしょう。そうした緩やかなつながりのきっかけとなるのが、身近な地域で行われているミニデイなどの居場所づくりの取り組みだと思います。
 居心地が良い場所があり、つながりが生まれて広がっていくことが、皆さんの生活を豊かにしていくと思います。市・市社協もみんながつながるちがさきの地域福祉プランの重点の取り組みとして活動を支援しています。



第2回福祉の体験まつり

**【特集】
みんながつながる
居場所のススメ
～ミニデイサービスの取り組み～**

ミニデイサービスとは
 現在皆さんの周りでも、自治会館や
 社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会
 横山 康洋

民家などを活用して、ミニデイサービス、サロン、居場所等の様々な名称で行われている集いの場所づくりの取り組みがあるかと思えます。
 ●いきいきと暮らしていくために
 人と会って話をし、笑うこと、仲間と楽しい時間を過ごすこと、定期的な外出機会があることが大切です。参加することで、仲間づくり、健康維持につながる期待されます。
 ●期待される効果
 その1 楽しさ・生きがい・社会参加
 その2 無理なく体を動かせる
 その3 適度な精神的刺激
 その4 健康等に意識する・情報交換
 その5 閉じこもり予防
 参加者にとっても、ボランティアにとっても「私がいないとみんなが困る」という気持ちになり、必要とされる喜びが感じられます。もし欠席が続けば、どうしたのかなと気にかけることもあるでしょう。そうした緩やかなつながりのきっかけとなるのが、身近な地域で行われているミニデイなどの居場所づくりの取り組みだと思います。
 居心地が良い場所があり、つながりが生まれて広がっていくことが、皆さんの生活を豊かにしていくと思います。市・市社協もみんながつながるちがさきの地域福祉プランの重点の取り組みとして活動を支援しています。



【特集】地域ミニデイサービスのご紹介

昨年度の「子育てサロン」特集、「地区サロン」特集に続いて、3地区の「ミニデイサービス」(香川、甘沼、松風台)の活動をご紹介します。
 ①開催場所 ②開催曜日・時間 ③代表者・連絡先 ④スタッフの人数 ⑤参加対象・参加者数 ⑥会費 ⑦サロンの特徴・アピールポイント

香川「おたのしみ会」

①香川自治会館 第1会議室
 ②偶数月の第3月曜日(但し8月は第4月曜日)
 10時～13時30分ごろ終了 ③新倉 篤子/☎
 ④23名(香川自治会、民生委員、ボランティア)で活動
 ⑤対象は一人住まいで70歳以上の方、そして家族が働きに出ていて日中一人で過ごしておられる方。該当する方へのお誘い・声掛けは各地域を担当する民生委員です。
 ⑥1人400円(お弁当・お茶・お菓子を提供)
 ⑦開設年月:平成5年4月
 *保健師による血圧測定、健康に関するミニ講話
 *指先、脳の活性化の一助として手芸
 *地域の方々との交流・世代間の交流を目的として
 ・小中学生による演劇・吹奏楽部の演奏
 ・ボランティアによる「南京玉簾」「紙芝居」「歌の花咲唄」等

甘沼「甘沼ふれあいの会」

①甘沼自治会館 ②毎月第2月曜日、10時～14時
 ③高木 尚子/☎
 ④ボランティアスタッフ18名 ⑤参加者数:平均20名
 ⑥300円(食事代として)、基本手作り(季節感を演出)
 ⑦甘沼ふれあいの会は23年前に始まりました。家から出ず、ひきこもりがちなお年寄りに気楽に出かけていただく、そんな会員制の活動の場が必要だと考えたからです。虚弱な方、一人暮らしの方、日中独居の方、障害のある方、少し物忘れのある方々にも一日を楽しく、くつろいで過ごしていただきたいという思いで活動しています。ただ参加自由なサロンとは一線を画し、欠席の場合は連絡をいただくなど、会員制らしい確実な運営を図っています。おしゃべりと笑顔いっぱい、歳を忘れて会員の皆様に楽しく過ごしていただけるよう、やさしい笑顔のボランティアさん達がお待ちしています。

松風台「松の実会」

①松風台自治会館 集会室(土足のまま入室できます)
 ②毎月第3水曜日、10時～13時
 ③有元 佳子/☎
 ④ボランティアスタッフ12～13名 ⑤参加者数:会員約30名
 ⑥500円(食事代として)
 ⑦松風台に「松の実会」というミニデイサービスが始まったのは、高齢化社会の到来で国では公的介護保険制度の検討が始まった頃、その先駆けとして松風台に高齢者の集いの場ができました。旧松風台自治会館に集まり楽しいおしゃべりやゲーム、そして会員でオリジナルソングを2曲作詞・作曲して作り、今も会の始めと終わりに歌っています。とても素敵な曲です。すでに25年が過ぎ新自治会館で変わらぬ会が毎月行われ、笑顔あふれるひとときを過ごしています。誕生会、健康体操、懐かしい歌、ゲームやレク、食事会

分科会活動のお知らせ

セカンドライフを楽しむ会

セカンドライフとは人生の成熟期を自分らしくいきいきと心身ともに健康で過ごす生き方です。人生90年時代と言われる現在、私達の寿命も長くなりました。高齢期を元気で過ごしたいと誰もが願っています、が認知症を発病する人が年々増え続けています。そこで今年はどうしたら認知症を防げるか、を考えてみたいと思いい「認知症の予防」に焦点をあてて、2日間のコースで楽しみながら学ぶ会にしました。実施は10月です。日程、内容等は左記のとおりです。皆様のご参加をお待ちしています。



(有元 佳子)

日時: 10月13日(土)、20日(土) 13時30分~16時まで
 会場: 湘北地区ボランティアセンター
 募集人数: 25名 (申し込み締め切り: 10月6日(土))

【テーマ】「楽しく、歩いて、健康に」

一日目	<ul style="list-style-type: none"> * 社会とのつながりの大切さ * 認知症予防について * 仲間づくり…コーヒータム * 歌を歌いましょう…脳の活性化
二日目	<ul style="list-style-type: none"> * 楽しく歩いて健康づくり…原田和巳先生のお話 * 楽しくウォーキング体験…成法院まで(往復 2km) * 栄養豊富な豚汁タイム、仲間作り * 歌を歌ってこころリフレッシュ * まとめ、アンケート

【申し込み先】
 湘北地区ボランティアセンター 電話/FAX 0467-27-2030

健康福祉講座では毎回、講師の先生をお招きして、健康にまつわる講演会

を開催しております。

今回の講座では、茅ヶ崎市立病院脳神経外科から田中洋先生を講師にお招きして、『脳卒中の予防』をテーマにお話をさせていただきます。

脳卒中はがんや心筋梗塞とともに日本人の三大疾病のひとつと言われ、一年間に12万人もの方が命を落とされています。また、一命をとりとめたとしても、寝たきりの状態になってしまったり、麻痺や認知症などの後遺症が残ったりするケースも多く、本人のみならず家族にも多大な負担を与えかねない、おそろしい病気です。

しかし脳卒中は、生活習慣に気を付ければ予防も可能であると言われていきます。予防するためには、どんなことに気を付ければいいのか、みなさんと一緒に学んでみませんか。

(中島 正幸)

『脳卒中の予防』

- ・講師 茅ヶ崎市立病院 田中洋先生
- ・日時 10月24日(水) 15時~16時
- ・場所 香川公民館 講義室

公民館まつり

第30回公民館まつり

第30回香川公民館まつりが10月27日(土)と28日(日)の2日間開催されます。

今回のテーマは『未来満蒙！行こうやろう・これからも！』です。

昨年は台風の影響で中止せざるを得ませんでしたが、今年度は30回という節目になるため、地域のみなさんに楽しんでもらえるまつりにしようとしてスタッフのみなさん頑張っています。

公民館まつりは、日頃のサークル活動の成果を目に見える形で発表・展示します。また、バザーなど色々な催しがありますので地域のみなさんの参加

を呼び掛けています。

湘北地区社会福祉協議会は10月27日(土)例年通りバザーを出店し、綿菓子・コーヒール・ジュース・ウーロン茶・駄菓子などの販売と湘北地区の福祉マップ、市社協・包括支援センターあかね・ボランティアセンターのパンフレットを配布し、湘北地区社協のPRを行い、地域のみなさんとの交流を深め、活動への理解を深めていきたいと思っております。皆さまのご来場をお待ちしています。

(於保 剛)

地域福祉を考える懇談会

湘北地区の地域福祉を考える懇談会は、地域の社会福祉に関わる方たちと一緒に、年4回の意見交換会を活性化行っております。最近の懇談会でもっぱらの関心事項は、今後の高齢化社会に向けて、若い人にも福祉に関心を持ってもらうにはどうしたらよいか、新しいボランティアの担い手探しをどうすべきか、などに集中しています。

この懇談会からの発案で、地域に新しい福祉の風を吹き込むべく、「福祉の体験まつり」を香川小学校で2年連続で開催してまいりました。

過去2回の「福祉の体験まつり」は、試行錯誤しながらの運営、開催となっており、周知も足りない中ですが、広年齢層の方々にお越しただけであり、湘北地区の福祉に対する関心の高さが良くわかります。

これから目指していく豊かな高齢化社会に向けて、社会的な弱者や高齢者と地域の若い世代との交流を活性化していくためのきっかけづくりとして、今年も「福祉の体験まつり」を継続開催いたします。



今年度は12月1日(土)香川小学校体育館で開催予定です。

当日は、ぜひ、ご家族で足を運んでいただきたく、懇談会担当者一同、会場お待ちしております。

(深栖 健男)

ホームページ運営委員会

湘北地区社会福祉協議会の「主な活動」のページを更新しました。

平成30年度の活動方針、事業計画及び役員名簿等を掲載しています。

また買い物にお困りの方に、配達店舗情報がわかる「湘北地区お買い物支援マップ」※1 第3版(湘北地区支援チームまとめ)や湘北地区の福祉施設がわかる「福祉マップ」※2、広報「湘北」のバックナンバー等、役立つ内容となっております。是非ご利用ください。

変更やお気づきのことがありましたら、トップページの問い合わせ先にメールでご連絡ください。

(倉林 民子)

shakyo-shouhoku@icomhome.ne.jp

【広報担当から】湘北地区社会福祉協議会のホームページには、インターネットで「湘北社協」と入力して検索すればアクセスできます。

※1 高齢者支援の一環として、配達などを行う湘北地区内の店舗の状況を調査して表・マップにまとめたものです。茅ヶ崎市社協などの協力を得た湘北地区支援チームで平成25年9月に作成。平成30年3月に第3版を発行。

※2 湘北地区内様々な福祉厚生に関わるボランティア活動、施設、その他の福祉関連情報の調査結果を地図上にまとめたものです。最新版「福祉マップII」は平成29年3月作成。

湘北地区ボランティアセンター

湘北地区ボランティアセンターに
 来て、見て、話してください
 こんにちは、皆様の暮らしに寄り添うボランティアセンターです。今年度は民生・児童委員の人達による高齢者実態調査が実施されました。民生委員さんの話によると「ボランティアセンターって知らない人が多いですね」という言葉でした。がっかりした私ですが、PR不足もあり反省しています。

湘北地区にボランティアセンターが設置されたのは、平成15年9月でした。すでに15年になります。高齢者世帯や一人暮らし高齢者が年々増加している現在、病気や障害も起こりやすくなりつつとした困りごとで助けがほしいことがありますね、そんな時ボランティアセンターを思い出してください。家事支援、買い物代行、ゴミ出し、草取り、低木の刈り込み等々です。その他に独居高齢者の話し相手、また楽しい語らいが出来る日(コミュニティサロン)も開催しています。

昨年からは始めた「自由広場」。会議室を開放して麻雀、囲碁、将棋、ゲーム等ができます。なかなか好評で皆様楽しんでいきます。また今年6月から「地域の保健室」を開設しました。日々の暮らしの中で健康のこと、医療、介護のこと等、誰もが気軽に立ち寄って相談をしてリフレッシュできる場所です。ボランティアセンターをどうぞご利用ください。(センター長 有元 佳子)

- *自由広場:
 毎月第4木曜日 午後1時~4時
 飲み物はご持参ください
- *地域の保健室:
 毎月第2火曜日 10時~12時
 *コミュニティサロン:
 毎月第1金曜日 午後1時~3時
 コーヒー、紅茶50円とお菓子つき